



# 民生委員の在り方?

## 生活保護法の實施と方面委員の改稱

### 山野邊市社會課長に聴く

日本の再建は先づ厚生事業から、今度救護法、母子保護法、醫療保護法、軍事扶助法及び戰時災害保護法の五法律を統合して、新に生活保護法を制定、十月を期して實施するに決した、この保護法は當面の問題として國民生活の最低水準を保障することに依つて、新國民生活の礎とし、被上りの物價に依る生活の脅威を防ぎ且つ失業の對策にも一役はせやうとのものである、從つて全法の範圍とも、手足ともなる方面委員の權限を擴充強化、これに伴つて名稱をも、民生委員と改稱することに決したが、さてその活動範圍はどうなる?又民生委員の心構へ等はどうか?をきか?について市の山野邊社會課長に聴く

## 任命は厚相の手に

### 任期を短縮活動範圍を擴大 資料情報の提出をも成文化

### 差別的保護 絶對不可

木の根を切るな

## 衣類

最高價買入レマヌ 書掛、骨董、其ノ他 好雅堂 鈴木

と目論まれてゐるのは非常に注目すべき点である、尙この改稱も保護法の實施と共に十月から行はれることになつてゐる

## 常に正しく 社會を見よ

昨今軍需物資が聯合軍制の好意

次々委員の心構へであるが、今の不安極まる情勢下では政府の施策が成るや否やは一つに委員の活動が正確に行はれるかどうかである、現在の情勢では困難者だけでなく、一般大衆が果して働く能力を指つておるか否やを第一に調査し、且つ接護に差別があつてはならない例へ要接護者がどのやうな宗教をもつてゐるなどで區別してはならない又民族性の相違を問ふてもならないし更に過去の社會的地位を問ふてはいけないのである、一面不親切はいけないが、さりとて委員は殊更に親切な特殊な人であるといつた印象を要接護者へ與へてはならない、即ち木の根を切りとつてしまへば、決して美しい木は生長しないのである

## 川前の民主化運動

### 同志會の誕生生活活潑な活動開始

民主化の波は農村に漁村に青年の躍起を促してゐるが、川前村にも去る八月約四百の中堅青年に依り同志會が結成され、當日に村報發行促進、配給所増設及び品種、數量の公示、村會への提出原案は村會二名に同志會へ提出した

## ササキ ホンヤ

電話二八五番

提示すること、産業、社會、行政、文化等の各委員會の設置分岐場の設置等の諸問題について協議、各關係方面へそれ等決議や要求を提出、即時活潑な活動を開始した、尙全會では會の在り方その他に對しての不滿等を左の如くに語つてゐる

## 青年に望む

投票を歓迎す 選挙批判結構 紙上可署名

満洲の一角に銃砲聲が起つて以來、我々は個人的にも、國家的にも、嚴密なる意味に於て何一つ文化の向上といふものもなかつた、文化の面に於ても後退し続けた日本を、我々の力で一日も早くとりもどす必要があり常に正しく確實に大衆や社會をみておなければならぬことに

## 豊年音頭の 歌詞を募集

豊年節を備へることになつて、今許に尋ねて行つて、その主人の度々、警備隊年音頭の歌詞の懸賞募集を行ふとある、一節四行の宛切りに来る三十日、賞金は一等五百圓、二等三百圓、三等二百圓、佳作五圓、佳作五圓、入選の發表胸は魚に似て足が鳥のやうな大豊作理想なので、驛の記念式當日を期して、驛前で盛大な驛前草野文協宛

## 西鶴と近松

作品を通じてその戀愛観をみる

## 千輝かつみ

西鶴の「一代男」や「一代女」時代から六十五才の時迄の戀愛の主人公は、最初から戀愛の記である。戀から戀へ、性慾は性慾の上にあるものと見做して世間の道徳や慣習を無視した態度をとつて戀愛の遊戯を熱く示してゐる。性愛の追求者として遠慮なく突き進んでゐる。「一代男」でも放縱な性慾の伴ふ一沫の世の助は五十四年間に戀に耽つてゐないところは西鶴の優れた女の数が四人の多きに達してゐる。戀は戀愛の勝利としてゐる。彼は殆んど日本全國たところ、戀は戀愛の勝利の過半を歩き廻つてゐる。なから来る寂寞と戀愛の心持ちで女に惹ひ、いろいろな戀にかられる。「一代女」が老いた或る女に惹ひ、いろいろな戀にかられる。然して彼が老いた或る女に惹ひ、いろいろな戀にかられる。然して彼が老いた或る女に惹ひ、いろいろな戀にかられる。然して彼が老いた或る女に惹ひ、いろいろな戀にかられる。

## 書畫骨董 古美術 貴金屬 寶石 高價買入

時計 衣類其の他

## 中央會館

平市南町平西隣

## ニッポン ミシン 販賣

誠實第一

## 三浦 ミシン 商會

平警署前通り 電話 八六四番

## 寫眞の御用

新装のスタジオが皆様を お待ちして居ります

小名瀬町本町 助川寫眞スタジオ

電話四丁目 二六八 やまよし

お買物は皆様の 化粧品、固型洗劑、盲人形 甘味料、小冊物、各種雜貨



鏡門 專 屋 玉

視力試験設備が有ります

## 志賀醫院

志賀政光

平市南町 電一六二番

此の度後員し従前通り 左記に依り開致致しました

## 小兒科